

 Earaku

OWS イヤホン K6



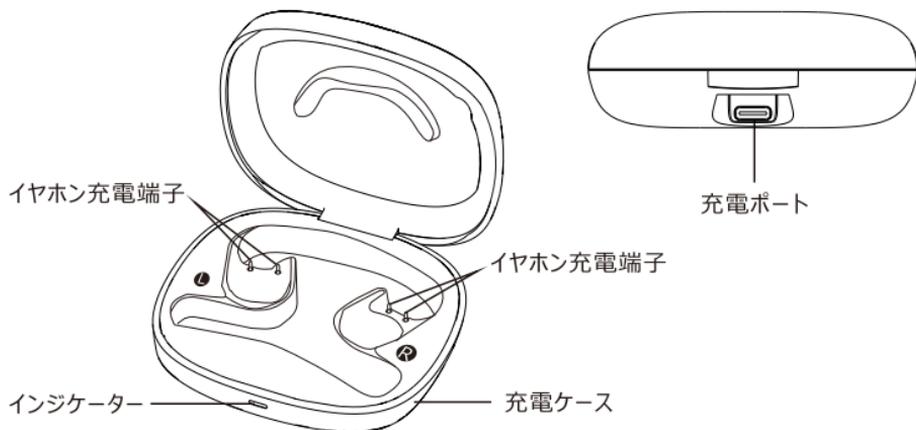
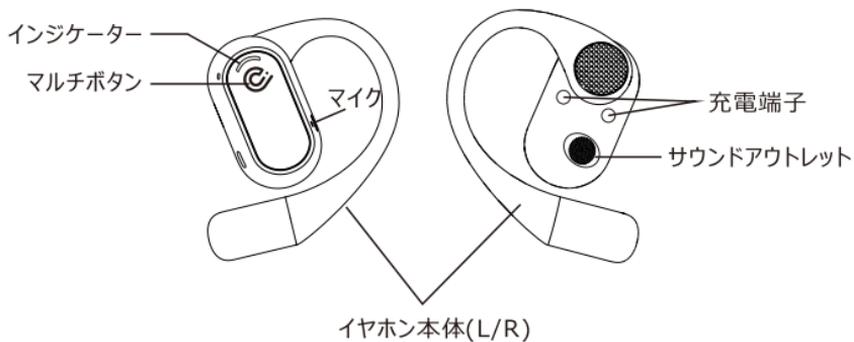
この度は本製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用前に必ず、「安全上の注意」をお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

商品仕様

品番	K6
Bluetooth	V5.3
対応プロファイル	HSP/HFP/A2DP/AVRCP
音声コーデック	SBC・AAC
充電	Type-C充電式
充電時間	約1.5時間
本体電池容量	60mAh*2
ケース電池容量	420mAh
音楽モード	約5時間(音量が30%の場合)
本体質量	10g*2
ケース質量	60g
ケース寸法	約8*7*2.8cm
防水レベル	IPX5
使用環境	-10℃~50℃
付属品	イヤホン本体、充電ケース、充電ケーブル、取扱説明書

各部の名称



装着方法

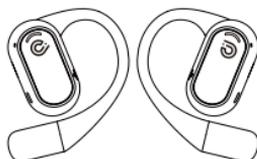


1. 耳のすぐ上に持っていきます。
2. イヤーフックを耳介に沿って下方に回転させ、フィットした位置に装着します。
3. 耳穴に挿入します。

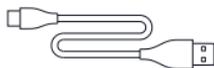
付属品



充電ケース



イヤホン(L/R)



Type-C充電ケーブル

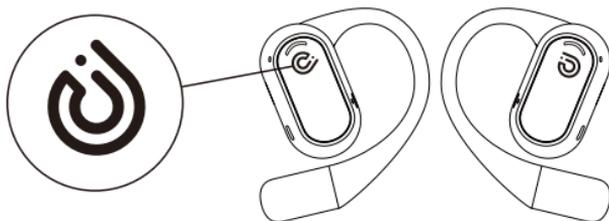


取扱説明書
ページ 3



パッケージ

マルチボタン（MFB）の使用方法



電源ON・OFF	マルチボタン（MFB）を3秒長押しして、電源の入/切を行います。
----------	----------------------------------

音楽モード

一時停止・再生	R/L イヤホンのマルチボタン（MFB）をダブルクリックします。
次の曲	R側 のマルチボタン（MFB）を2秒以上長押しします。
前の曲	L側 のマルチボタン（MFB）を2秒以上長押しします。
音量“+”	R側 のマルチボタン（MFB）をタッチします。
音量“-”	L側 のマルチボタン（MFB）をタッチします。

（※PCに接続する場合、LineやSkypeなどのインターネット電話では、着信応答・通話終了の操作はできません。）

通話モード

通話受付	R/Lイヤホンのマルチボタン（MFB）をダブルクリックします。
通話拒否	R/Lイヤホンのマルチボタン（MFB）を長押しします。
通話切れ	R/Lイヤホンのマルチボタン（MFB）をダブルクリックします。
アシスタント	R/Lイヤホンのマルチボタン（MFB）を3回連続でタッチします。

1、イヤホン本体状態の確認

- 1-1 イヤホン本体を充電ケースから取り出すと、『電源が入りました。』のガイダンスが流れます。
- 1-2 イヤホン本体を両方とも充電ケースから取り出すと、L側イヤホンのみ『赤・緑』インジケーターが交互点滅します。
- 1-3 接続【ペアリング】成功した場合、消灯します。『Bluetooth接続しました』のガイダンスが流れます。
- 1-4 接続【ペアリング】解除した場合、『Bluetooth切断しました』のガイダンスが流れます。
- 1-5 電力不足の場合、『バッテリーが少なくなりました。充電してください。』のガイダンスが流れます。

2.接続方法

本製品がお手持ちのデバイス(スマホやパソコンなど)のBluetooth機能を使ってワイヤレス再生やハンズフリー通話を行う場合、お手持ちのデバイス(スマホやパソコンなど)とペアリングを行う必要があります。

- ※ 本製品は音声ガイダンスによって簡単にペアリング/接続することができます。
- ※ 各種理由で3分間以上ペアリングが完了せず、何にも操作されていない場合、電源が自動的にオフになります。再びご利用の場合、イヤホンは充電ケースに入れ込むかマルチボタンを3秒以上長押ししてイヤホンを起動する必要があります。

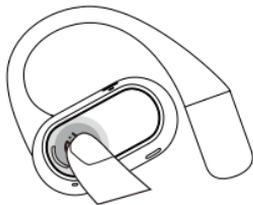
接続方法 1

充電ケースからイヤホンを取り出すと、自動的に電源が入ります。赤・緑のインジケーターが点滅します。ペアリングを待ちます。ペアリング完了後、インジケーターが消えます。



接続方法 2

イヤホンのマルチボタンを3秒以上長押しして、電源が入れます。
イヤホン本体のインジケーターが『緑・赤』点滅した場合、
ペアリング待ちとなります。
ペアリング完了した場合、インジケーターが消えます。



充電方法

※イヤホン電力不足の場合、『バッテリーが少なくなりました、充電してください。』のガイダンスが流れます。その場合、充電してください。

1、充電ケースの充電方法

付属の充電ケーブルを使って充電する。

- ◆ 充電ケーブルのType-C端子は充電ケースの充電口を接続します。
 - ◆ 充電ケーブルのUSB端子はお手元のデバイス(パソコンなど)またはPSE認定合格のACアダプターに接続します。
 - ◆ 充電ケース上の白いインジケーターが点滅した場合、充電中です。
 - ◆ 白インジケーターで点灯したら、充電完了です。
- ※ 充電時間約1.5時間です。

2、イヤホン本体の充電方法

2.1 充電ケースとイヤホン本体両方も電力不足の場合：

付属の充電ケーブルを使って充電してください。

- ◆ イヤホン本体を充電ケースに入れ込みます。
- ◆ 充電ケーブルのType-C端子は充電ケースの充電口に接続します。

- ◆ 充電ケーブルのUSB端子はお手元のデバイス(パソコンなど)またはPSE認定合格のACアダプターに接続します。
- ◆ 充電ケース上の白いインジケーターが点滅した場合、充電中です。
- ◆ 白インジケーターで点灯したら、充電完了です。
- ※ **充電時間約1.5時間です。**

2.2 充電ケースでイヤホン本体に充電する場合：

- ◆ イヤホン本体を充電ケースに入れ込みます。
- ◆ イヤホンのインジケーターが赤く点灯します。イヤホンのインジケーターが消えた場合、充電完了です。
- ※ **充電時間約2時間です。**

充電方法	インジケーターの状態
充電ケーブルで 充電ケースに充電	充電中、白インジケーター点滅、充電完了後点灯
充電ケースで イヤホン本体に充電	充電中、赤インジケーター点灯、充電完了後、消える
充電ケーブルで ケースとイヤホンに充電	充電中、白インジケーター点滅、充電完了後点灯
充電ケースの電力が 20%以下低電力の場合	イヤホンを充電ケースにセットして、充電ケースのインジケーターが約4 秒間速く点滅してから消えます。

▲ 注意事項

- ※ 電池は消耗品です、正しい方法であっても充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。充電・再生時間は使用環境によって異なります。
- ※ 高温高湿の環境にて保管すると、電池性能の劣化が早まります、直射日光が当たらず風通しの良い涼しい場所で保管してください。
- ※ 長時間使用せず、その後再度ご利用される場合、必ず一回フル充電してください。
- ※ 電池を保護するため、半年に一度は充電を行うことをおすすめします。

ペアリングを行う例

詳細については、接続するデバイスの取扱説明書を併せてご覧ください。

iOSシステム機器（iPhone・iPad・iPodなど）の場合：

- ◆ 充電ケースを開けて、イヤホン本体を取り出して、ペアリング待ち状態となります。
iOSシステム機器（iPhone・iPad・iPodなど）は下記画像のようなペアリング状態を設定します。
- ◆ 「設定」→「Bluetooth」の順にタップした後、「Bluetooth」をオン  に設定します。
「Bluetooth」に接続できるデバイスの一覧が表示されます。
- ◆ デバイスの一覧から「K6」を選択します。接続完了すると、デバイス上に「接続済み」と表示されます。
- ◆ 「Bluetooth」をオフに設定するとペアリング解除されます。



Android[6.0以上]端末の場合：

対応デバイスでは、画面表示に従って画面をタッチします。

- ◆ 充電ケースを開けて、イヤホン本体を取り出すと、ペアリング待ち状態となります。
- ◆ デバイス「スマホ・タブレット・パソコンなど」でペアリング操作を行い、登録・接続します。
- ◆ デバイスの一覧から「K6」を選択し、接続完了すると、デバイス上に「接続済み」と表示されます。
- ◆ ペアリング一覧の「K6」より「設定」をタップして、「スマートフォンと音量を同期」を( ON)に切替えたら音量が同期します。



ペアリング記憶機能

本機器は一度ペアリングを行ったデバイスの情報を記憶しています、充電ケースからイヤホンを取り出すと電源が入れ、そのまま待つとBluetoothデバイスと自動的に接続します。接続完了するとイヤホンのインジケーターが消えます。

※ ペアリングする前に、Bluetooth対応デバイスのBluetoothを「オン」に設定する必要があります。

TWS「ステレオ」接続方法

左右のイヤホンのうち的一方だけ装着する場合、イヤホン本体からは右チャンネルと左チャンネルの音声がモノラルで聞こえます。「モノラルモード」からステレオモードに戻すには、取めた片方を再び装着します、自動的にステレオモードに戻ります。

2台ペアリングの設定方法

- Step 1 デバイス「A」をペアリングします。
- Step 2 デバイス「B」にペアリングします。
- Step 3 デバイス「A」&デバイス「B」両方のBluetoothをONに設定すると、Bluetooth接続デバイスを簡単に切替えられます。

Bluetoothに関するご注意

本機は、2.4GHZの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でも色々な機器（ラジオ、電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。

以下の場合、Bluetooth接続に障害を起こす場合があります、このような場合、再生や通話が途切れることもあります。使用環境を変えてご使用ください。

Bluetoothは約10mまでの距離で接続できますが、障害物(人体、金属壁など)や電波状態によって接続有効範囲は変動いたします。

多数の2.4Ghz無線LAN機器があるところ（電子レンジ・携帯電話・通話機能のある携帯ゲーム機器を使用中の周辺）また、そのほか静電気、電波障害が発生している場所などでテレビにノイズが出ている場合、本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオチューナー等のアンテナ入力端子に影響を及ぼしている恐れがございます。その場合、本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。また、ラジオ等からも離してお使いください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点をご確認ください。

状態	考えられる原因	処置
イヤホンが充電できない	<ul style="list-style-type: none">● 充電ケースのバッテリー残量がない	<ul style="list-style-type: none">● 充電ケーブルで充電してください。
イヤホン本体電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">● バッテリー残量がない	<ul style="list-style-type: none">● ケースに収めて充電してください。
電源が切れた	<ul style="list-style-type: none">● バッテリー残量がなくなった● 3分以上ペアリングが完了せず	<ul style="list-style-type: none">● 充電してください。● マルチボタンを3秒以上長押しして、イヤホン起動するか、イヤホンケースに戻って蓋を開閉してイヤホン起動します。
音楽が聞こえない	<ul style="list-style-type: none">● デバイスにペアリングされていない● デバイスはマナーモードに設定され● 音源ソフトが一時停止された	<ul style="list-style-type: none">● ペアリング状態であるかご確認ください。● マナーモードを解除してください。● 一時停止を解除してください。

ペアリングができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 別の（機器）デバイスに接続されている ● Bluetooth機器が離れすぎている ● サーチモードになっていない 	<ul style="list-style-type: none"> ● ペアリング不明の場合はリセットし、改めてペアリングします。 ● 別の（機器）デバイスから解除し、再びペアリングしてください。 ● Bluetooth機器から約10m以内の障害物のない位置で使用してください。 ● 電源を入れて「オレンジ・白」インジケーターが点滅した場合、ペアリングモードになります。
音量が小さい	<ul style="list-style-type: none"> ● 音量が小さく設定されている ● 音量を最大にしても、音が小さいと感じる。 ● 通話中音量が小さい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 音量+ボタンで音量を調節してください。 ● Androidデバイスでは、ペアリング一覧の「K6」より「設定」をタップして、「スマートフォンと音量を同期」をONに切替えたら音量が同期し、正常な音量に戻ります。
音が歪む	<ul style="list-style-type: none"> ● 音量を上げ過ぎている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 音量を下げてください。
音が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続しているBluetooth機器でアプリ等が多数動作している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 動作しているアプリ等を少なくしてください。
通話終了時にボタンを押しても終了できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一部アプリとの互換性の問題で、ボタンが対応しない可能性がございます 	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続済の設備側での操作が必要となります。
音声漏れ	<ul style="list-style-type: none"> ● オープンイヤータイプです 	<ul style="list-style-type: none"> ● 通常では、音量50%以下に設定してご使用ください。

防水性能について

本製品は、実験室の管理された条件下でのテストにおいて、IPX5の防水性を備えています。

防水性能は永久的なものではなく日常的な着用により劣化する可能性があります。

イヤホンを水に浸けしないでください。湿度の高い場所に長時間放置したり、水泳、水上スキー、サーフィン等のウォータースポーツをするときに装着しないでください。

イヤホンや付属品に水がかかった場合は、できるだけ早く乾かし、風通しの良い涼しい場所でさらに乾燥させてください。完全に乾くまで、イヤホンの再使用や充電をしないでください。

充電ケースは防水構造ではないので、水に濡らさないようにしてください。

使用上の注意事項

◆本機の廃棄について

本製品はリチウム電池を内蔵しています、リサイクルや廃棄については各地域の規定に従ってください。

◆火の中に入れてたり、加熱したりしないでください。

また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中などに放置しないでください。

◆使用中、保管時などに発熱したり、異臭を発生したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。

◆所定の時間を超えても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。

◆本書で指定している以外の方法で充電しないでください。

◆電子レンジや高压容器に入れないでください。

◆水、海水、ジュース等で濡らさないでください。

◆強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

◆運動後に多量の汗をかいた際は、イヤホン表面の汗などを拭き取ってから、充電ケースに戻してください。

◆あまり長時間イヤホンを装着していると、耳に負担をかける恐れがございます。適度に外してリラックスしてください。

- ◆本製品はオープンイヤー型であるため、騒がしい環境で使用すると音が小さいと感じる可能性があります。より良い音楽体験をお望みの場合は、静かで快適な環境をご選択ください。
- ◆より良い通話体験をお望みの場合は、静かで快適な環境を選択してください。
- ◆本製品は開放型イヤホンのため、当社では音漏れ防止設計を行っておりますが、音量が大きすぎる場合、音漏れを完全に防ぐことはできません。

▲ 警告

- ◆ 煙が出る場合、異常なおいや音が出る場合、すぐに電源を切る。
煙りが出なくなるのを確認して販売元または弊社サービスセンターにご連絡ください。
- ◆ USB端子やプラグに水分や汚れが残ったまま使用しない。
火災・感電の原因になります。
- ◆ 分解や改造をしない。
感電の原因になります。
- ◆ 調理台など油煙やお風呂場など湿気があたる場所で長時間使用しない。
火災・感電の原因になります。
- ◆ 交通安全のために自転車やバイク、自動車の運転中に本機を使用しない。
周囲の音が聞こえにくくなるため、交通事項の原因となります。
- ◆ 歩行中、交差点や踏切、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない。
交通事故の原因となります。
- ◆ アルコール・シンナー等の引火性溶剤の近くで使用しない。
引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

保証書

商品名	ワイヤレスイヤホン
型番	K6
保証期間	お買い上げ日より1年
お名前	
ご住所	
お買い上げ日	年 月 日
販売先	

アフターサービス

本製品のご購入日から1年間保証いたします。使用中、製品の使用について何か不明なところまたは意見がございましたら、注文履歴より購入先迄ご連絡ください。

「アカウントサービス」>「注文履歴」>「販売元」>「質問する」



Earaku公式line Earakuお問い合わせ
フォーム



万が一、製品に何かしらの問題がございましたら、
QRコードをスキャンして
お問い合わせ内容をご記入ください。